



二条中だより



京都市立二条中学校 令和8年4月8日号

「認め合い、学び、夢に向かって挑戦する生徒の育成」～楽しくなければ学校ではない～

令和8年度が始まりました

別れの3月から出会いの4月となりました。桜の開花も年々早くなっているように感じます。今後は入学式＝葉桜となってしまうのでしょうか。さて、いよいよ新年度が始まりました。何か新しいことを始めるのには、とても良い時期です。勉強のことも、部活動のことも何でも良いので、まずは始めることが大事。どこまで続けることが出来るかはみなさん次第ですが、途中で止まっても、また続けるぐらいの軽い気持ちでやってみてはどうでしょうか。あまり気合を入れすぎると長続きしなくなります。1年後や2年後に「続けて良かった」と思えるようになれば素晴らしいですね。2年生はチャレンジ体験、3年生は進路選択、忙しい1年になると思いますが後悔だけはしないようにしましょう。

学校教育目標

「認め合い、学び、夢に向かって挑戦する生徒の育成」

➤ 目指す生徒像 ～楽しくなければ学校ではない～

- 【自己調整力・課題解決力】
予測困難な社会を生き抜くための『生きる力(学力)』を身につけ、
自分や自分に関わりのある人たちのウェルビーイングを創造できる生徒
- 【共生・協働力】
他と協働し、他を思いやれる心としなやかな折れない心を持った、人権意識の高い生徒
- 【生命尊重・自己管理能力】
「生命の尊厳」をすべての基盤として、健康増進のため課題を意識し、自ら心身の鍛錬に取り組める生徒

➤ 保護者の皆様へ

この度、寺西 大輔校長の転任に伴い、双ヶ丘中学校より着任いたしました尾中 尚史です。何卒よろしくお願ひ申し上げます。上記の学校教育目標にもあるように、学校生活は楽しくなければならぬと思います。学校が笑顔であふれ、楽しい学校生活が送れるように教職員が一丸となって教育活動に取り組んでいきます。時代の変化のスピードは年々早くなってきています。予測困難な時代を今の子どもたちは生きていくこととなります。答えの見えない、または答えの無い問いに対してどのように立ち向かっていくのか。日々の学習や経験の積み重ねが大切になります。ご家庭の協力があるのが教育となります。これからも保護者の皆様、また地域の皆様方のご理解とご支援をお願いしまして、挨拶とさせていただきます。

令和8年度 着任の教職員の紹介

学校より配布したものには記載しております。そちらをご覧ください。			
----------------------------------	--	--	--

「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。なお、市立小学校卒業時に就学援助の認定を受けていた場合、新規の申込は不要です。継続の案内は別途お知らせします。

※ 様々なご事情により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。まずは、学校にご相談ください。また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。